

みなさんの「こんな本よんだよ〜」

情報・図書コーナーをご利用の皆さんより、おすすめの本とコメントを書きいただきました。
一度お手に取ってみて、少し世界を拓げませんか？



タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号	ジャンル	所蔵館
神谷美恵子人として美しく いくつもの生ただひとつの愛	柿木 ヒデ / 著	大和書房	1998	289.1 2-2	伝記	中
いつもと全くジャンルの異なる本を拝読。少し世界が拓がった気がします。						
かがみの孤城	辻村 深月 / 著	ポプラ社	2017	913.6 6-1	小説	中
本屋大賞に選ばれただけのことはある。ずんずんと読み進めました。						
望月青果店	小手鞠 るい / 著	中央公論新社	2011	913.6 6-1	小説	中
連綿と続く母娘の葛藤。時には静かにしのび寄り、時には前ぶれもなく荒々しく。						
本日は、お日柄もよく	原田 マハ / 著	徳間書店	2010	913.6 6-1	小説	中
スピーチライターって仕事があるんや！感動するスピーチはやはり良いもんだなあ、と思った。						
レイチェル・カーソン	パピルス / 文 白ひげくじら / 絵	岩崎書店	2013	289.3 6-4	児童書	中
小さいころから勉強をつづけて、人々のためにあきらめず、殺虫剤を安全だと思って使ってる人たちに本当のことを伝えようがんばったところがすごい。						
字を書く女 中年書道再入門	酒井 順子 / 著	芸術新聞社	2016	728.0 6-7	芸術	中
「年賀状を書く年末はいつも字がうまくなりたい。」と思い、手に取ってみた。字はうまくなれないが、面白い！「漫画と文字」のところとか！						
僕の姉ちゃん	益田 ミリ / 著	マガジンハウス	2011	726.1 6-9	コミック	中
私の話かと思ったくらい。自分に似ててハマりました。						
「子どもみたいなオトナ」とのつき合い方 手に負えないあの人もうまいく	本間 正人 / 著 高原 恵子 / 著	中経出版	2010	361.4 7-2	人間関係	中
本当の5歳児はかわいいから許せるけど、どう見ても姿はオッサン、中身だけ5歳児なのは本当にキツイです！職場あるある人物の取り扱いの参考に。						
認知症をつくっているのは誰なのか 「よりあい」に学ぶ認知症を病気にしない暮らし	村瀬 孝生 / 著 東田 勉 / 著	SBクリエイティブ	2018	369.2 10-2	介護	中
知ってるつもり認知症が入院することにより発症するというにおどろきました。その人が培ってきた暮らしを継続するということの大切さを知った。						
大阪建築	倉方 俊輔 / 著 柴崎 友香 / 著	京阪神エルマガジン社	2014	523.1 11-7	ガイドブック	東
カフェや神社寺閣を巡るのが趣味でしたが、新たに建築を巡る楽しみもできました。倉方さんと柴崎さんの会話もわかりやすく、建築に疎い私でも楽しめた。						
なぜ世界は存在しないのか	マルクス ガブリエル / 著 清水 一浩 / 訳	講談社	2018	115.4 12-1	哲学	中
自分が思っていたよりも世界ってもっと広いものだった。自分の悩みも存在しないのかうたがってみたくなった。頭がリハビリされそう！						
適当力 たちまち心がかかる〜くなる	田中ウルヴェ京 / 著	主婦と生活社	2009	146.8 12-1	心理	中
タイトルにつられて読んだけど、面白かった！印象に残ったのが、「適当に。」「そこそこ、いいひと」くらいにじぶんを「おとして」。イラストもたくさん。						

